

離岸流の概要

離岸流とは **岸から離れる速い流れ**のことです

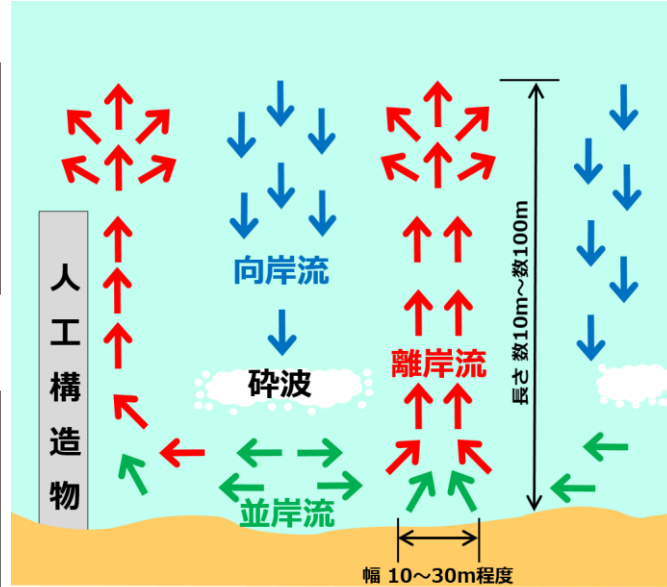
- 海水浴場や海岸付近で発生する**岸から沖へ向かう流れ**
- 海岸であれば、**どこでも発生する恐れがある**
- 速さは**最大2m/s**でオリンピック選手のクロール並に速い

なぜ離岸流が起こるのか

海岸に向かって強い風が吹くと、海の水は波により沖から海岸に打ち寄せられます。そうすると、水はどんどん岸に貯まり、どこかで沖に戻らなければなりません。その通り道が離岸流になります。

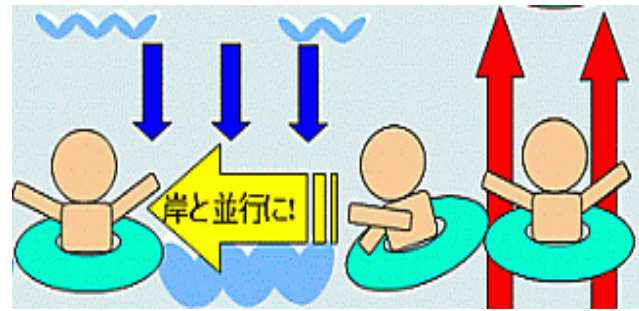
離岸流が発生しやすい海岸

- 海岸が太平洋や日本海等の外洋に面しているところ
- 遠浅で、海岸線が長いところ
- 波が海岸に対して直角に入る海岸
- 人工構造物（防波堤等）があり、それに沿うところ



離岸流に流された時の対処法

- まずは慌てず、落ち着いて、**付近の人に救助**を求める。
- 岸に向かって(流れに逆らって)泳がない。
- 海岸線と平行に泳いで**離岸流から抜け出すこと。(離岸流の幅は10m~30m)
- 泳ぎに自信のない人は、無理に泳ごうとせず**浮くこと**に専念する



保護者の方へ

小さな子供が海に入っている時は、**子供から絶対に目を離さない**てください。



第七管区海上保安本部で実施した離岸流調査(平成30年6月 山口県菊ヶ浜)

岸から流した海面着色剤(マーカー)が沖へ向かって筋状に流れて行く様子がわかります。